



2021年2月9日

各 位

会社名 ヨネックス株式会社
代表者 代表取締役社長 林田 草樹
(コード番号7906 東証第2部)
問合せ先 常務取締役 米山 修一
TEL (03) 3839-7112

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年8月12日に公表した2021年3月期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年3月期連結業績予想値の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 50,000	百万円 △900	百万円 △400	百万円 △500	円 銭 △5.71
今回発表予想 (B)	51,000	150	750	400	4.57
増減額 (B-A)	1,000	1,050	1,150	900	
増減率 (%)	2.0	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	61,967	2,421	2,265	1,652	18.89

2. 修正の理由

2021年3月期第3四半期累計期間の連結業績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け前年を下回るものの、感染対策を講じながらお客様のプレー機会の創出や需要を喚起するための小規模大会の開催等が奏功し、売上高は回復基調となりました。また、自社工場の稼働の回復及び円高による仕入コスト低減等により売上総利益率が想定を上回ったこと、第3四半期に予定していた国際大会の中止や延期等により広告宣伝費をはじめとする販管費が減少したことから、売上高、各段階利益ともに当初の想定を上回りました。

第4四半期は、日本国内における更なる感染状況の悪化による全国的なスポーツ活動の停止、大会の中止等は発生しない前提としておりますが、依然として新型コロナウイルス感染症の収束時期は見通せない状況にあり、その影響が継続する想定としております。売上につきましては、国内は緊急事態宣言等の影響を一定程度織り込む一方で、海外は想定よりも回復する見込みです。利益につきましては、自社工場稼働回復等で想定より売上総利益率の改善を見込むものの、広告宣伝費は市場活性化へ向けた積極的なマーケティング施策を行うことにより増加の計画としております。以上のような状況を踏まえ、上記の通り通期業績予想を修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、現時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因により業績予想とは異なる可能性があります。

以上